

日本安全教育学会 第17回徳島大会

2016年 土 日
9/24~25

主 題

安全教育研究を通じた 危機管理文化の醸成と 人材育成

開催趣旨

本大会では「安全教育研究を通じた危機管理文化の醸成と人材育成」をテーマに研究大会を開催し、学校・子ども・高齢者及びその他の安全教育について考察するとともに、体育・スポーツ活動など教育活動中の事故防止に関する最新の知見と

学校の安全教育・危機管理の現状、課題等について研究者、実践者、保護者及び行政・関係機関等が国際的な視野も踏まえた情報交換及び研究協議等を行い、我が国の安全教育・危機管理の充実と研究の推進に資する。

会 場 徳島大学工学部
共通講義棟6F 創成学習スタジオ
〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町2丁目1番地
年次学会長 中野 晋 (徳島大学大学院教授)

主 催 日本安全教育学会 理事長
渡邊 正樹 (東京学芸大学大学院教授)

共 催 徳島大学環境防災研究センター

後 援 文部科学省、全国学校安全教育研究会、
東京都学校安全教育研究会、鳴門教育大学、徳島文理大学、
四国大学、四国5大学連携防災・減災教育研究協議会、
徳島県教育委員会、高知県教育委員会、愛媛県教育委員会、
香川県教育委員会、徳島市教育委員会、鳴門市教育委員会、
(一社)徳島新聞社、四国放送(株)、(株)エフエム徳島、
ケーブルテレビ徳島(株)、NHK徳島放送局

交通アクセス



第17回大会実行委員会事務局 徳島大学環境防災研究センター内(鳥庭)

●E-mail toriniwa@tokushima-u.ac.jp ●TEL 088-656-8965 ●FAX 088-656-8017

●日本安全教育学会HPアドレス <http://anzen-kyoiku.org/> 学会への入会及び本大会情報は左記HPまで

プログラム

○演題などは、変更する場合があります。
○プログラムは、予定。内容、講師、時間帯などを一部変更する場合があります。

第1日 9月24日 土 13:00~17:00 受付は12:00より

年次学会長講演 **「四国で始まった学校防災・危機管理人材養成プログラムについて」**

13:20~14:00 講師 中野 晋(徳島大学大学院教授) 座長 山城 新吾(徳島文理大学講師)

一般口演Ⅰ セッションA 14:00~15:15 セッションB 15:30~17:00 情報交換会 18:00~ (バス送迎17:30~)

第2日 9月25日 日 9:00~16:50 受付は8:30より

一般口演Ⅱ セッションC 9:00~10:15 セッションD 10:25~11:40 総会・表彰式 12:30~13:45

☆ 特別講演 **「巨大地震を前に皆をその気にさせて克災し未来を拓くには」**

14:00~15:00 講師 福和 伸夫(名古屋大学減災連携研究センター長) 座長 中野 晋(徳島大学大学院教授)

☆ シンポジウム **「南海トラフ地震に向けた学校防災教育のあり方を考える」**

15:15~16:45 座長 阪根 健二(鳴門教育大学大学院教授)

シンポジスト

花崎 哲司(香川県立盲学校 教諭)

山本 栄(徳島県阿南市立津乃峰小学校 教諭)

木原 要子(愛媛県愛南町立城辺小学校 校長)

宮田 龍(高知県高知市城西中学校 校長)

コメンテーター

矢崎 良明(鎌倉女子大学講師・東京都板橋区教育委員会専門委員)

佐藤 健(東北大学災害科学国際研究所教授)

閉会挨拶 16:45~16:50

参加申込みについて

収容人数の範囲で、当日受付も行います。

大会参加費 (学部学生等以外は予稿集1冊を含む)

・会員：5,000円、非会員・新規会員・大学院生：3,000円 / 学生等：無料

情報交換会参加費 / 6,000円 昼食代 / 9/24 1,000円、9/25 1,000円

・申込みと同時に、振替用紙を使用して郵便局でお振り込みください。(会員には、用紙を配付)

口座番号：01600-5-101343/ 口座名称：日本安全教育学会第17回徳島大会

ゆうちょ銀行への振込も可 一六九(イチロクキユウ)店 当座預金 0101343

☆ 9月25日(日)の特別講演とシンポジウムはどなたでも無料で参加していただけます。(事前申込みあり)

一般口演申込みについて

会員資格が必須のため、非会員の方は同時に入会手続きをお願いします。

一般口演(研究・実践発表)を申し込まれる方は、申込用紙(別紙2)で演題・発表者等をお知らせ下さい。

一般口演申込締切は6月29日(水)、予稿集原稿提出締切は7月29日(金)です。

参加申込用紙・一般口演申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたは下記アドレスまで送信してください。

・申込用紙は、日本安全教育学会ホームページからダウンロードできます。